

仕様書

1 業務の名称

中国四国防衛局（８）住宅防音事業文書電子化業務

2 適用範囲

本仕様書は、中国四国防衛局（８）住宅防音事業文書電子化業務について適用する。

3 業務概要

本業務は、中国四国防衛局が保有する住宅防音事業に係る紙媒体の文書（以下「住宅防音文書」という。）の電子化を行うことにより、保存スペースの整理、補助実績の検索を容易にし、住宅防音事業に係る事務処理の効率化を図ることを目的として行うものである。

4 業務に関する要件

(1) 履行期間

契約日の翌日から令和９年３月３１日まで

(2) 履行場所

受託者が届出し、監督官が承認した場所

(3) 納品場所

広島県広島市中区上八丁堀６番３０号広島合同庁舎４号館
中国四国防衛局企画部防音対策課

(4) 予定数量

別紙１のとおり

(5) 貸与資料

ア 住宅防音文書

イ 住宅防音実績データ（Microsoft Office Excel 2016）

5 業務の内容

(1) 概要

中国四国防衛局が保有する住宅防音文書をスキャニングし、電子化するとともに、当該電子データをDVD-R又はDVD-RW（以下「DVD-R等」という。）に保存する。

なお、住宅防音文書は、普通紙であり、A4、A3等が混在し、A4ファイルに綴られている。

(2) 事前準備

ア 資料の受け渡し

受託者は、監督官が指定した場所に車両を用意し、監督官立ち会いの下、ファイル数を書面により確認（往復各回毎）し、梱包の上、履行場所に搬送することとする。

なお、紛失等がないよう、整理用シールを用いるなど、厳重に管理すること。

イ 作業準備

(ア) ファイリングされた住宅防音文書から、スキャニングすべき文書を分離する。なお、返却時は元の状態で委託者へ返却すること。

(イ) 住宅防音文書に欠損がある場合は、スキャニング前に補修を行うこと。

(ウ) 住宅防音文書の状態等を確認できる台帳（年度、施設、個人名、件名、規格、枚数等）を作成すること。

(エ) 委託者から貸与された住宅防音実績データと住宅防音文書の数量等を照合し、指定項目欄に有無及び枚数を記入すること。

(3) スキャニング作業等

ア スキャニング

(ア) データの保存形式は、PDFとする。

(イ) スキャニングすべき文書は、参考資料を除く全てとする。

(ウ) 両面印刷されている資料については、裏面も対象とする。

(エ) 解像度は200dpiの白黒二値とし、A3サイズまでの資料は原寸大で行うこと。（A3サイズを超えるものについてはA3に縮小）

ただし、図面については、400dpi程度とすること。

(オ) 住宅防音文書の内容が欠落することのないよう注意すること。

(カ) ファイルは、事案単位（補助事業者）毎に一つのデータとする。

(キ) 確実にスキャニングされていることを確認するとともに、必要に応じて傾き補正、裏写り除去、ノイズ除去等の補正作業を行うこと。

(ク) 各工程毎に、リストを作成し照合すること。

(ケ) 原則、フラットスキャナーにて電子化すること。

(コ) 原本1枚毎に読み取り濃度を調整すること。

イ フォルダの作成

委託者から貸与された住宅防音実績データを参照の上、以下のフォルダを作成し、保存すること。

(ア) 年度及び施設毎に大分類のフォルダを作成すること。

（例：「令和○年度岩国飛行場」）

(イ) 以下の要領で各PDFデータのファイル名を設定すること。

	施設名		年度		連番
・岩国飛行場	I W	－	R 0 2	－	0 0 0 1
・徳島飛行場	T O	－	R 0 2	－	0 0 0 1
・美保飛行場	M I	－	R 0 2	－	0 0 0 1
・防府飛行場	H O	－	R 0 2	－	0 0 0 1
・小月飛行場	O D	－	R 0 2	－	0 0 0 1

(ウ) リストを作成し照合できるよう、DVD－R等毎にナンバリングすること。

(エ) 5 (2) のイ (ウ) で作成した台帳に作業実績を追加し、別途フォルダを作成の上、実績台帳として保存すること。

6 成果物の納品

- (1) DVD－R等をDVDファイルケースに収納の上、正副2式納品すること。
- (2) DVD－R等の印字については、別紙2のとおりとする。

7 貸与資料の返却

受託者は、監督官が指定した場所において、受け渡し時と同様の状態で、返却すること。

8 個人情報保護

- (1) 受託者は、委託者から貸与された資料及び承認を受けて複製した資料については、本契約の履行後、速やかに返却、消去又は破棄することとし、委託者から個人情報の消去又は破棄に関して証明書の発行を要求された場合は、速やかに作成し、発行すること。
- (2) 受託者は、本業務に関連して情報の漏洩、滅失、き損等の事故が発生した場合は、直ちに委託者に報告するとともに、委託者と協議の上、当該事故による損害を最小限にとどめるために必要な措置を講じるものとする。
- (3) 受託者の責めに帰すべき事由により、情報の漏洩、滅失、き損等の事故が発生し、委託者が第三者から請求を受け又は第三者との間で紛争が発生した場合、受託者は、委託者の指示に基づき、受託者の責任において紛争解決へ協力するものとし、第三者への損害賠償が必要となった場合は、これに対する費用を負担するものとする。

この場合において、委託者が損害を被ったときは、委託者は受託者に対して損害の賠償を請求することができる。

9 その他

- (1) 受託者は、履行期間中、委託者が中間確認を行う場合においては、これに協力すること。
- (2) 受託者は、本仕様書に関する疑義が生じた場合には、委託者と協議するものとする。

中国四国防衛局（8）住宅防音事業文書化業務 予定数量

作業項目	数量	単位	電子化対象件数
打合せ等	1	式	4,492 件（約 30 枚／件）
初期作業（工程表作成等）	1	式	
運用管理作業（個人情報管理体制整備等）	1	式	
電子化作業 ・仕分、分類等 ・粘着輪ゴム除去、欠損文書の修復等 ・資料確認、住宅防音実績データとの照合 ・欠落、不明データ表の作成 ・スキヤニング ・スキヤンデータの確認、修正等 ・DVD-R 等への書き込み ・資料整理（箱詰）	1	式	※岩国、徳島、美保、防府、小月各飛行場における令和 2 年度から令和 6 年度までの住宅防音事業の実績
成果物の作成、確認、納品	1	式	
運搬作業（貸与資料の搬入・搬出） （約 80 箱（455×350×297））	1	式	
その他	1	式	

○DVD-R等（例）



○リスト（例）

NO	年度	施設名	市町名	区分	コード番号
1	R2	岩国飛行場	岩国	防音工事	IW-R02-00001～IW-R02-00010
2	R2	岩国飛行場	岩国	防音工事	IW-R02-00011～IW-R02-00020
3	R3	岩国飛行場	岩国	空調復旧	IW-R03-00001～IW-R03-00010
4	R3	岩国飛行場	岩国	建具復旧	IW-R03-00011～IW-R03-00020